

盛り沢山の行事が決定

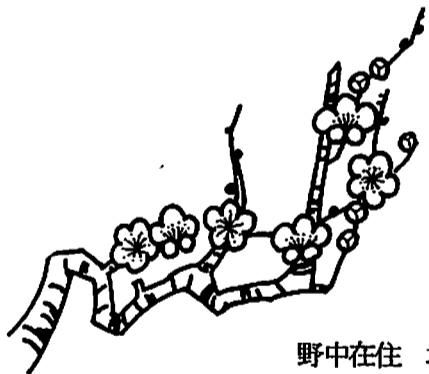
平成14年度定時総会が去る1月27日無事終了した。

総会ウオーク出発時には前夜からの雨が止まず、心配しながらも約40名の会員が雨天の中を出発した。間もなく天気も快復、晴天となった。午後からの総会もスムーズに終了、その後平成14年度の会員受付となり、この日約100人が申し込みを済ませた。本年度の特徴は、会発足10周年として、記念ウオークと記念事業等多彩な行事が組み込まれている事、家族会員制を導入したこと、全会員が参加出来るよう月例ウオークの回数を大幅に増やした事などがあげられる。一方発足当初からお世話になっていた日本ウオーキング協会から脱会し、富士宮独自のウオーキング活動をしようと言う事になった事などが特徴が上げられます。

行事の内容を一部紹介しますと、10周年記念ウオーク「頼朝巻狩りウオーク」はその昔、源頼朝が巻狩りの為、鎌倉から朝霧高原まで130km(33里)を歩いた事を私達が再現し、挑戦しようと言うものです。全行程完歩者には素晴らしい記念品を贈る事も考えています。奮ってご参加を!

- その他のお楽しみウオークは
- 6月2日 中山道(なかせんどう)奈良井宿と漆器祭りウオークは女性向きです。帰りのバスはきつと「お碗」でいっぱいかな
 - 7月14日 八ヶ岳白樺と高原ウオークも爽やかな高原を歩く楽しいウオークになりそう。
 - 10月予定 富士山ふれあいウオークは従来とは異なった手法で計画、JR等とタイアップし「富士宮へ来てチョー」を実施すべく検討中
 - 11月17日 遠州姫街道ウオークも楽しくなりそう。チョット前のお姫様方大勢参加してね。
 - 12月15日 1年の締め括りウオーク、身延線チャレンジウオークで自分の体力と1年の成果を測定してみよう。

まず参加する事、そして楽しく歩こう!



雨の修善寺

野中在住 塩川 守

2月3日、お天気は予報の通り雨となり、はて今日の修善寺ウオークはどうしたものかと窓の外を見ていると電話が入り、駅まで来て欲しいとの事、私は雨靴を履き少し大きめの傘を持って駅に向った。集ったのは悪天候の中7人、どうしようかと言う事になったが、折角集ったことだから行こうと雨の中一路修善寺に向う。伊豆箱根鉄道は田方平野をのんびりと走る。車窓から、遠く見える山並みに薄っすらと白いものがある。平地は依然として強い雨が降り続ける。線路の軌道が時折体を揺らす。やがて終点修善寺駅に到着。雨は小雨に変わり、一同ほっと胸を撫で下ろす。修善寺温泉バス停で降り、地図を見ながら歩いて行くと赤い橋に出あう。ここがいでゆの町修善寺か、と周りを見回す。雨と湯煙に霞む「修善寺」に寄って、水飲み場で水ならぬ温泉を飲み、桂川沿いの小径を歩き始める。竹林を抜け、しゅぜんじ回廊を通り「湯の郷村」に着く。冷えた体に温泉が心地良い。昼食はここで取らずもう少し歩いてからと言う事で「湯の郷村」を出て、古い屋並みの路地を右往左往しながら目指す蕎麦屋に向う。少し待ってようやく昼食にありつけた。そのそばの美味しかったこと…又、この地を訪れたいなと思いつつ雨の修善寺を後にした。

楽しみな巻狩りウオーク

S生

富士宮歩け歩け協会の10周年記念行事として、「頼朝巻狩りウオーク」が計画されました。鎌倉の鶴岡八幡宮から富士宮浅間大社までの130キロ余を、6日間掛けて歩きつなごうという壮大なウオーキングです。源頼朝というと、思い起されるのが富士の巻狩りと、そのさなかに起こった一大事件、曾我兄弟の仇討ちです。伊豆の蛭ヶ小島に流された身から旗挙し、長年の宿望である平氏を討ち、要害の鎌倉に幕府を開いた。征夷大将軍に任ぜられた翌年の建久4年5月28日に富士の裾野で大規模な巻狩りを行いました。北條、畠山、三浦、和田、そして工藤など、名だたる武将をはじめ関東武士のつわものどもを従えて鎌倉を突いたのが5月8日のことです。さらびやかな狩装束をまとい、馬上ゆたかに歩を進めた頼朝公にちなみ、私達も頼朝が歩いた道を往時のことを偲びながら歩く、という楽しさにあふれたウオーク計画です。鶴岡八幡宮に参拝し、段葛(だんかざら)を歩き、鎌倉時代の武将になった様な気分で七里ヶ浜、江ノ島と、歩を進めて行くのは今から想像しても楽しいものです。

また、富士の巻狩りで真っ先に思い出すのは、父、河津三郎祐泰の仇、工藤祐経を討った「曾我兄弟の仇討ち」であります。日本三大仇討ちの一つとして有名です。曾我兄弟は、相模の国曾我の里で育てられ、この地には兄弟にちなんだ名所旧跡が多くあります。宗我神社や十郎・五郎兄弟のゆかりの寺として知られる城前寺などです。ウオーク3日目は国府津～大雄山となっているので、この曾我の里も通ることでしょう。曾我山の峠道に「六本松跡」があります。足柄道、鎌倉道、大山道、箱根道が交差する重要な峠道であったと言われていました。

「頼朝もここを歩いて富士の裾野に向ったのだろうか・・・?」又、この峠からの景色も見所の一つです。箱根山、足柄峠、丹沢山塊、さらに雄大な富士山と、旅人の心を癒してくれるには余りある風景です。コース予定表によると、一日の歩行距離も20~25キロで私には丁度良く思われます。ただ4日目の足柄峠越えは真夏の炎天下であり、かなりハードなウオークになると思われませんが頑張るしかありません。弱音を吐かず、6日間完歩を目指します。

10周年記念行事として、多くの歩友と楽しく歩く事を念じていますので宜しくお願いします。

マイプラン・伝言板コーナー

〈このコーナーは、会員皆様の声を掲示するコーナーです。〉

夜間ウオークを始めてからもう11ヶ月が経ちます。幸い十数名の方の参加を得、夜間ウオークがスタートしました。季節ごとに歩くコースを変え、一時間位をおしゃべりしながら歩いています。

今は2月、一年で一番寒い時期ですが歩いている内に体中ポカポカしてきます。

毎週金曜日、午後7時30分に浅間大社のふれあい広場に集合して歩いています。

立春も過ぎ、もうすぐ弥生3月です。4月になれば満開の桜の下を歩きます。

あなたも一緒に歩きませんか?

編集後記

今年から、新聞を担当する事になりました。普段手紙も書かないのに、出来るのかしらと心配ですが、皆様の色々な声を集めて、楽しく読める新聞作りをしたいと思っています。今年には特に、10周年記念行事も加わってウオーク行事が盛り沢山です。ウオーキングの参考になるような新しい情報を掲載して、一人でも多く行事に参加していただけたら幸いです。

佐藤 和代